

# かみのかわ 議会だより



春らんまん（しらさぎ公園の桜）

# No. 133

平成21年5月

●編集発行●

上三川町議会広報調査特別委員会

〒329-0696

栃木県河内郡

上三川町しらさぎ一丁目1番地

TEL 0285(56)9161

## 今月の内容

- |             |      |
|-------------|------|
| 3月定例会       | 2～4  |
| 常任委員会町内視察   | 4    |
| 常任委員会予算審査報告 | 5～6  |
| ここが聞きたい一般質問 | 7～16 |

# 3月定例会

# 平成21年度予算を可決 一般会計 102億4,000万円を計上



平成21年第1回町議会定例会を3月3日から17日まで、15日間の会期で開きました。日程は次のとおりです。

- 3日 条例・補正予算等上程・一部採決・委員会付託／当初予算上程
- 4日 当初予算審議
- 5日 一般質問
- 6日 議案調査
- 7日 休会自宅審議
- 8日 休会自宅審議
- 9日 一般質問
- 10日 議案調査
- 11日 常任委員会審査
- 12日 常任委員会審査
- 13日 委員会報告書作成
- 14日 休会自宅審議
- 15日 休会自宅審議
- 16日 委員会報告書作成
- 17日 常任委員会審査結果報告及び採決

このようなことが決まりました。

## 承認

◆工事請負契約の変更  
 明治南小学校屋外プール改築工事の変更を専決処分  
 変更額 153万3千円を増額  
 地盤が設計地耐力に満たなかったためセメント系固化材の添加量を増工しました。

## 同意

◆副町長の選任  
 3月31日で任期満了となった野沢美範副町長に代わって青山誠邦氏の選任に同意しました。

## 諮問

◆人権擁護委員の推せん  
 6月30日で任期満了となる松坂正孝氏を再任しました。

## 条例制定・改正

◆上三川町地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正  
 地縁団体の根拠となる規定が民法から地方自治法になったため改正します。

◆政治倫理の確立のための上三川町長の資産等の公開に関する条例の一部改正  
 証券取引法が金融商品取引法になったため、関連用語を改正します。

◆公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正

◆上三川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正  
 公益法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法の改正により、関連用語を改正します。

◆上三川町特別職報酬等審議

## 会条例の一部改正

◆上三川町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正  
 地方自治法の改正により、関連用語を改正します。

◆町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正

◆教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正  
 行政改革を積極的に進める姿勢を示すため、給料月額の20分の1を1年間削減します。

◆上三川町職員の旅費に関する条例の一部改正

◆上三川町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正  
 二宮町が真岡市に編入合併することにより改正します。

◆上三川町税条例の一部改正  
 地方税法の改正により、控除対象寄付金の範囲を指定するため改正します。

◆上三川町手数料条例の一部改正  
 屋外広告物法及び栃木県屋外広告物条例に基づく権限の

一部が県の事務から町の事務となったため、手数料を定める改正です。

◆上三川町道路占用料徴収条例の一部改正

道路占用料の額改定の改正です。

◆上三川町児童館の設置及び管理に関する条例廃止

◆公の施設の廃止及び長期かつ独占的な利用の特例に関する条例の一部改正

◆特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

いずれも蓼沼児童館・願成寺児童館の廃止に伴い改正します。

◆上三川町障害児学童保育館の設置及び管理に関する条例の一部改正

◆上三川町遺児手当支給条例の一部改正

学校法の一部改正により盲学校、聾学校、養護学校が廃止され、特別支援学校となる改正です。

◆上三川町国民健康保険条例の一部改正

特定健康診査の実施単価が決定し、集団健診と個別健診の個人負担額を見直す改正です。

◆上三川町がん検診等に関する一部負担金条例の一部改正

がん検診等の実施単価が決定し、個人負担額を見直す改正です。

◆上三川町介護保険条例の一部改正

3年度を単位とした計画期間ごとに介護保険料率を見直すための改正です。

◆上三川町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定

介護報酬の改定により介護保険料の急激な上昇を抑制するための特例交付金を適正に管理運営するため制定します。

指定管理者の指定

上三川町本郷地域福祉センターの指定管理者の指定

団体の名称

本郷小学校地区

社会福祉協議会  
指定の期間  
平成21年4月から  
平成24年3月まで

その他

◆栃木県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約変更

◆栃木県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び同広域連合規約変更

◆二宮町が栃木県市町村総合事務組合から脱退することに伴う財産の処分

いずれも二宮町が真岡市に編入合併することによる変更及び処分です。

補正予算

◆一般会計(第5号)

1億4,392万円を減額  
当面する課題に対応する歳入歳出予算の確定見込みによる補正です。

◆国民健康保険事業特別会計(第3号)  
1,717万2千円を追加。  
療養給付費等の補正です。

◆老人保健事業特別会計(第3号)  
4億1,507万円を減額。

◆介護保険事業特別会計(第3号)  
5,568万2千円を追加。  
国県負担金等の額の確定と介護給付費を支出するための補正です。

◆後期高齢者医療特別会計(第2号)  
1,893万円を減額。  
後期高齢者広域連合納付金の確定による補正です。

◆公共下水道事業特別会計(第2号)  
1,825万4千円を追加。  
繰上げ償還による公債費の増額のための補正です。

◆農業集落排水事業特別会計(第4号)  
受益者分担金、使用料の額の確定と南部地区建設事業費の確定による歳入財源の増減による補正です。

◆水道事業会計(第2号)  
収益的収入  
1,499万9千円を減額  
消費税還付金確定見込みによる補正です。  
収益的支出  
599万9千円を追加。  
消費税の確定見込みによる補正です。

資本的収入  
186万9千円を減額。  
工事負担金の確定見込みによる補正です。

陳情

細菌性髄膜炎の早期定期予防接種を求める意見書採択の陳情  
採択し、意見書を国の関係機関に提出しました。

◆農業集落排水事業特別会計

追加議案

◆一般会計補正予算(第6号)

5億2,062万千円を追加。

定額給付金、子育て応援特別手当の支給、経済対策の一環として実施している中小企業事業資金融資信用保証料補助の利用者が増加したことによる補正です。

意見書

細菌性髄膜炎の早期定期予防接種化を求める意見書

(抜粋)

- 1 速やかにヒブ重症感染症(髄膜炎、喉頭蓋炎、および敗血症)を予防接種による定期接種対象疾患(一類疾病)に位置づけること。
- 2 肺炎球菌ワクチン(7価ワクチン)の早期薬事法承認のための手立てを講じること。

以上、国の関係機関に提出しました。

常任委員会が町内を視察

総務文教常任委員会

耐震工事中の本郷中学校舎と三村の盛土



経済建設常任委員会

電光表示版の設置が予定されている鞆堂のアンダーとインターパークに延びる石田地内の町道



厚生常任委員会

福祉作業所を視察



議会を傍聴してみませんか

皆さんの身近な問題が審議されます。ぜひお越しください。6月定例会は6月2日(火)～5日(金)までの予定です。

問い合わせ先 議会事務局 ☎ 56-9162

# 各常任委員会予算審査報告

平成21年度の全会計予算は各常任委員会に付託され、3月11日・12日の2日間、関係課長などの出席を求め、予算内容の説明を受けた後質疑を行いました。審査の結果、いずれの予算も原案どおり可決しました。

## 総務文教



総務文教常任委員会

### ●付託案件

①一般会計予算のうち、歳入全部と歳出の議会費、総務費、民生費、衛生費、消防費、教育費、公債費、諸支出金、予備費。

### ●主な質疑

問 農地の不耕作地への課税は。

答 現況主義であり、耕起して復元すれば田、畑で課税されますが、地目の認定は転作との関係を確認して認定しています。

問 航空写真の実施回数と経費を削減する考えは。

答 5年に一回実施しており、予算計上額は980万円です。今後は他の課と連携し、経費削減を図りたい。

問 継続費の中で、本郷中の耐震工事費と大規模改修工事予算の内容は。

答 耐震工事予算が7,170万円、補助金が4,716万円、大規模工事予算は1億7,810万円、補助金が5,070万2千円です。

問 石橋駅のバリアフリー工事で下野市との負担割合と完成時期は。

答 それぞれ2分の1の負担であり、23年3月完成予定です。

問 町のホームページでは明治中学校の体育館の耐震補強時期が未定となっているが。

答 耐震2次診断の結果を公表しています。明治中学校の体育館は、一次診断の結果では改修の必要性は低いとの結果がでましたので、改修時期が未定となっています。

問 給食での地場産米の消費量はどのくらいか。

答 米飯給食を週4回で年間約50トン使用しています。

問 町民体育祭に代わる町民スポーツレクリエーション祭はどのようなものか。

答 現在体育指導員を中心に案を作成中であり、今後実行委員会を組織して検討し、5月の行政事務連絡員会議までには概要をまとめていく予定です。

問 保健センターの図書館への改修工事の内容と指定管理者とのかわり。

答 21年8月までに工事を完了します。寄贈されている約1,000冊の図書を置き、展示閲覧や休憩室として利用します。

審査の結果、平成21年度の所管予算は、委員全員が原案のとおり可決することで決定しました。

## 経済建設



経済建設常任委員会

### ●付託案件

①一般会計歳出予算のうち衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、災害復旧費。

②公共下水道事業特別会計予算。

③農業集落排水事業特別会計予算

### ●主な質疑

問 中小企業事業資金融資信用保証料の申請はどのくらいあるか。

答 申請件数は35件で金額としては350万円です。また、企業誘致奨励金交付金について、現在19社進出していますが、3,367万円は6社分の交付金です。

問 里山整備箇所について、現在の予算で事業はできるのか。

答 今年度は坂上小学校通学路の整備と神主官衙遺跡周辺の6ヘクタールの整備を予定

◎稲見 敏夫  
○生出 慶一  
猪瀬 清一  
関根 豊  
貝賀 芳夫

◎田村 稔  
○北山 トヨ  
石崎 幸寛  
杉山 壽昭  
隅内 正美  
藤田 啓一

しており、予算は県からの助成金で実施します。

問 プレミアム商品券の期限をもう少し長くできないのか。町内在住者の人だけにすることはできないのか。

答 期限は6ヶ月以内です。期限を長くすると課税対象になります。また、町内在住者については今後協議していきます。

問 町道の整備予定は。

答 幹線道路として、石橋駅東から市街地に通じる町道を、平成27年度に、インターパーク関連道路は、平成23年度完成を目標にしています。本郷地区の旧県道雀宮真岡線から下岡本上三川線に接続する町道は、平成24年度完成を、主要地方道真岡上三川線から南へ井戸川公民館前の町道は、平成22年度を、明治南小学校から県道結城石橋線までの通学路は平成24年度をそれぞれ完成目標に整備します。

問 町道の補修箇所が多数あるが、今後、8千万円の予算で対応できるのか。

答 毎年20件前後の要望があり、緊急性、必要性を考慮しながら対応していきたい。

問 浄化槽7人槽5基の該当地区はどこか。また、現在までの設置件数は何件か。

答 公共下水道、農業集落排水の整備区域外で、川中子3区・石田地区、向河原が該当します。設置件数は平成19年度末で180件です。

問 水道料金のコンビニ徴収の委託料と、通常の委託料との差額はあるか。

答 コンビニは、12,700件を計上し、基本額、月額5,000円、振込費用月4,200円、徴収手数料1件当たり53円(税抜き)です。審査の結果、所管予算は、委員全員が原案のとおり可決すること決定しました。

厚生

- 津野田重一
- 稲葉 弘

- 勝山 修輔
- 宮崎 哲
- 松本 清



厚生常任委員会

●付託案件

- ①一般会計歳出予算のうち総務費、民生費、衛生費、災害復旧費
- ②国民健康保険事業特別会計予算
- ③老人保健事業特別会計予算
- ④介護保険事業特別会計予算
- ⑤後期高齢者医療特別会計予算

●主な質疑

問 社会福祉協議会補助金、指定管理委託料、地域生活支援事業委託料の内容は。

答 事業費補助金は1,335万7千円であり、事業の内容は地区社協食事サービス、

安否確認訪問事業、地域見守りパトロールです。

問 新型インフルエンザに伴い住民にマスクを配布したところがある。町では配布しないのか。発熱時の対処マニュアルはできているのか。また、防護服を40人分購入する根拠は。

答 マスクは町民全体に配布できるように随時備蓄している。マニュアルは作成中であり、防護服は、緊急的な診療所を設置し、小山医師会から医師が派遣された際のスタッフ用です。

問 国保特別会計の一般被保険者保険税の一人当たり及び一世帯あたりの税額はどの位か。

答 医療給付費現年課税分の一人当たりの税額は、7万5千円で一世帯当たり15万円です。

問 地域支援事業費は、どのくらいの経費がトータスホームや友愛苑に出されているか。また、一人当たりの給付費はどのくらいか。

答 介護保険給付費の、事業所ごとの金額は出ませんが、地域支援事業費の特定高齢者把握事業及び在宅介護支援センター運営事業費は、介護予防事業費と包括支援事業費の委託料であり、19年度実績では、一人当たりの給付費は、在宅(予防)サービスで10万2,472円、施設サービスで、24万8,675円でした。

問 いきいきプラザの指定管理費の内訳は。

答 人件費は5,828万2千円、施設委託費は6,939万円、消耗品費が200万円、修理費が100万円です。

問 いきいきプラザの月曜休館日の変更はできないのか。また、サウナの設置はできないのか。

答 プール等で教室を実施しており指定管理者と協議、また、今後の利用者の意見等を考慮・研究し、運営委員会等で検討したい。

審査の結果、所管予算は、委員の賛成多数又は、全員賛成で原案のとおり可決されました。

## 9名の議員が質問

3月定例会の一般質問には9名の議員が登壇しました。紙面の内容は、質問・答弁とも質問者自ら要約、執筆したものを掲載しています。

- 隅内 正美 議員
  - ・安全・安心な町づくり
  - ・地域医療体制の確保
  - ・公共事業のあり方
  - ・公共建築物の耐震化
  - ・学校教育
- 勝山 修輔 議員
  - ・都市計画マスタープラン
  - ・いきいきプラザ
  - ・公共工事
- 生出 慶一 議員
  - ・景気対策
  - ・財政運営
  - ・交通事故対策
- 稲葉 弘 議員
  - ・緊急経済対策
  - ・生涯学習センター建設
  - ・介護保険
  - ・保育所制度の改正内容
- 杉山 壽昭 議員
  - ・巡回バスの運行
  - ・三村地内の盛土
- 石崎 幸寛 議員
  - ・宇都宮大学との相互友好協力協定は
  - ・集団検診の検診率
  - ・町民運動会
  - ・高齢者免許返納制度
- 稲見 敏夫 議員
  - ・今後の町政運営
  - ・いきいきプラザの有効活用
  - ・老人福祉センター跡地利用
- 田村 稔 議員
  - ・町民の健康
  - ・行財政改革
  - 副町長選任
  - ・学力向上
  - ・親子教育
  - ・教育施設整備
  - ・巡回バス
  - ・農・商・工活性化
  - ・公共工事入札改革
  - ・緊急経済活性化
- 貝賀 芳夫 議員
  - ・町長の政治姿勢
  - ・富士山地区の整備

こころが聞きたい

隅内 正美 議員



### 青パト車導入

**問** 不審者対策等に青色回転灯付防犯パトロール車を導入し、自主防犯活動の一助とする考えは。

**答 町長** 青色回転灯を設置した防犯パトロール車を導入します。町内を定期的に巡回



防犯パトロール車

し、通常及び特別巡回パトロール以外の平日及び休日には自主防犯組織等各種団体への貸し出しを行う予定です。

### 安全マップの活用

**問** 児童・生徒の安全確保を目的に作成した安全マップのその後の活用状況について伺いたい。

**答 教育長** 通学路、危険箇所、変質者の出没が心配されている箇所、子ども110番の家など、あらゆる情報を盛り込んだマップを新たに作成しました。児童・生徒を始め、スクールガードや老人会の見守り隊などの関係者の方々に配布しており、情報の共有

化等、有効活用されています。

### 地域医療体制の確保 命を守る

**問** 緊急・小児・周産期医療は、医療圏ごとの具体的な活動や周知徹底と普及啓発について伺います。

**答 町長** 入院などを必要とする重とく患者を受け入れる施設である二次・三次救急を担う病院の救急外来に、比較的症状の軽い患者が集中してしまい、医療現場が機能低下し、大きな社会問題になっています。町では、妊婦届、乳幼児期の健康診査や各種健康教育の機会に、かかりつけ医療を持つこと、及び適正な救急医療の利用を町の広報やホームページなどを活用し、情報の提供と普及啓発に努めます。

### 世界的な大流行 (パンデミック)

**問** 世界的な大流行が心配されている新型インフルエンザの対応は。

**答 町長** 新型インフルエンザ対策本部の設置や町独自の

新型インフルエンザ対策行動計画と具体的な手段を定めたマニュアルを策定中であり、安心・安全を確保するため対策を進めます。

### 公共建築物の耐震化

**問** 耐震改修促進法が施行されたが公共建築物の現況・小、中学校校舎の耐震化計画・橋梁の耐震化について伺いたい。

**答 町長** 公共建築物でも耐震化補強が必要なことから、学校の耐震改修事業が終了する平成26年度以降の工事を計画しています。橋梁は、耐震機能や交通量の状況を調査し、順次その対策を実施しています。

### 教員の不祥事防止

**問** 学校の教職員は、児童・生徒はもちろん保護者や地域からの信頼を得ることが望ましい。昨今の教職員に関する不祥事の発生に對しての防止・危機管理策について伺いたい。

**答 教育長** 教職員のモラルを高めるための研修会の開催

や校長会などにおいて職場の雰囲気や人間関係、開かれた学校、コミュニケーション、管理職者の心配りやリーダーシップなどのあり方について注意をし、管理職チェックリスト等も配布し、職場全体での取り組みを行っています。

### 教職員のメンタルヘルス

**問** 病んでいる教職員（休職者）の早期発見、早期治療の推進と精神疾患者ケアサポートについて伺いたい。

**答 教育長** 学校職員精神保健研修会や学校職員メンタルヘルス研修会等への参加。また、学校効率化の推進や気軽に相談できる職場環境づくりに取り組んでいます。

### 児童・生徒の携帯電話

**問** インターネット上での中傷やいじめ、携帯サイトのブログが原因の事件が多発傾向にあり、携帯電話等の扱い方について教育委員会の考えを伺いたい。

**答 教育長** 原則として学校への携帯電話の持ち込みは、禁止としています。

### 石橋駅東口開発

我が町は未だに石橋駅東口を持ちながら開発の遅れをとっています。真岡市より地の利が良い上三川は、工業団地さえ売れ残りがある始末です。上三川町にはマスタープランなるものがあります。ここに掲載してある駅前開発は、未だに行なわれる様子はありません。そこで声を大にしていきたいのです。日産に頼った町づくりではなく、独自の発展をし、税収を増やす事を考えなければいけません。そのためには、人口を増やす事、魅力ある町にする事、町外から人や会社を誘致する事しかないと思います。この駅前開発事業は、町の主導で町が住宅地や工業団地を造り、町が販売し、上三川町の

ため、町民のため、町民になつてくださる人たちのために、行う事業として推進するべきです。仮にこの事業で住宅開発が完成すれば、最終的に1万5千人位の人口増になると思いますが、そうすれば町から市に変わるのではないかという希望を持っています。

**問** 都市計画マスタープランに掲載してあるものについて、調査のための予算は支出できないのか。また、上三川町の人口増加をするため、マスタープランに居住関係や商業関係とあるが、具体的なものがあるのかお聞きしたい。

**答** 都市建設課長 調査等に関する予算支出は、事業内容及び整備方法といったものが具体化した時点で総合計画及び都市計画マスタープランをもとに、事業実施計画を策定し、予算措置ルールに基づき、適切な対応をしたいと考えています。次にマスタープランでは、人口増加のために居住関係等の町づくりの具体的なものはあるのかですが、石橋駅周辺は、交通の利便性を生かした定住拠点として位置付け、鉄道駅利用における上三川町の玄関口としてふさわしい質の

高い都市空間の創出を図る事としていきます。また、駅周辺の市街化の進行に伴う住居系開発の高まりが想定される事から、田園環境の維持・保全を図りながら、具体的な民間開発等による開発の調整が必要となった場合には、市街化縁部における適正な土地利用の誘導を目指すことにしており、具体的な整備計画が明らかになった時点で、農業関係との調整を図り、計画的な誘導を進めたいと考えています。

### 公共工事発注について

うのですが、いまどき、工事を完成するのは当り前です。工事を受けさせ利益を得て、新聞報道で騒がれている裏金まで作らせている会社に、感謝状はないと思うのです。逆に感謝状や記念品を町が頂くほうだと思ふ訳です。儀式を慣例化するような催し物は何の意味も持ちません。これぞ無駄使用です。その分、町民に還元した方が入場者が多くなると思ふのです。

**問** 町が発注する建物の設計施工は、この町の業者さんで造れる様な方法を講じていたければ、私は何も言う事はありませんが、今回の様に西松建設に感謝状やセレモニーまで町税で行ったことについて何を感じたか。お聞かせください。

**答** 町長 この感謝状を出すと言う事につきましては、これは今までの話しであつて、今後は仕事の長短、あるいは大小に関わらず、気持ちには表しますが感謝状を出すことは辞めます。こういう時代ではないと言う事です。

**問** 上三川小学校は築39年、明治南小学校校舎の一部は築42年も経っています。トイレは和式で旧式のままでも数も少ないのです。子どもたちの不便さを考えてください。子どもたちは町の宝です。国の宝です。少子高齢化時代に、子どもたちがいなければこの町も衰退するのです。是非、前倒ししても改築できるかどうか検討してください。

**答** 町長 学校の大規模改修工事にあわせて改修します。



勝山 修輔 議員



学校の和式トイレ



**景気対策について**

**問** 企業全体が苦しい中、町としてどのような対策を持っているのか。

**答 町長** 昨年の暮れ、町長を本部長とする上三川町緊急経済対策本部を設置し、必要とする対策を行ってまいりました。特に、町独自の中小企業支援対策として上三川町中小企業事業資金制度の緩和措置と商業振興支援策として、プレミアム商品券の前倒し発行を検討しています。さらに、本町の基幹産業である自動車産業の深刻な事態に対応するため、緊急措置として日産車(新車) 購入助成事業として、新車購入者に対し、補助率10%で20万円を限度に補助金を交付し、新車購入意欲の高

揚を図り、地域産業の活性化、ひいては関連企業の生産拡大と雇用の安定を支援するなど、本町経済の活性化、地域の振興、発展に資することを目的として実施することを考えております。

**問** 町に銀行等の貸し渋り、貸しはがしの苦情はあるか。また、町から金融機関への提言、指導はどうか。

**答** 町に銀行等の貸し渋り、貸しはがしの苦情はあるか。また、町から金融機関への提言、指導はどうか。

**答 産業振興課長** 現時点で苦情は聞いておりません。昨年11月の町中小企業事業資金制度会議において上三川・石橋の各銀行の支店長に、上三川町では貸し渋り、貸しはがし等がないようお願いするとともに、融資申請手続を円滑に進めるよう要請いたしました。また、本年1月にも再度会議を開き緊急経済対策として、町の制度融資資金の利

**財政運営について**

検討しているところです。

**問** 今後の町税減収を受けた対応はどのように考えているか。

**答 町長** 今日の経済情勢の悪化、町民税の低下傾向は数年続くと考えております。21年度予算案は、歳入不足を補うため財政調整を目的とした基金である財政調整基金等からの繰り入れを行っております。今後は、できる限り国県補助事業を導入し、特定財源の確保を図り、一般財源の大半を占める町税の減収分を補ってまいり所存です。また、歳出においても限られた予算の中で効率的、効果的な事務執行に努めます。

**問** 町総合計画の実施計画に對してどのような影響があるのか。

**答 町長** 事業計画への影響は、計画期間の延長、さらには、計画の抜本的な見直し等もあると思えます。いづれにしても、住民サービスの低下

を招かぬよう町政運営に万全を期す考えです。

**交通事故対策について**

**問** 交通事故撲滅に向けた活動推進状況と今後の取組はどのようになっているか。

**答 総務課長** 本町を取り巻く交通環境は、通勤通学など利便性が向上した反面、交通量が飛躍的に増大して、交通事故による町民の生命・身体へ脅威は年々増えるばかりです。この厳しい現実をふまえ、本町では春・秋・年末に、町と交通安全協会が各種団体等の協力により、街頭において

交通安全思想の啓発を実施しています。

**問** 高齢者・自転車・歩行者の交通事故防止

**答 総務課長** 各公民館等で、高齢者安全教室、小学生には子ども自転車競技大会、中学生には、町自転車商組合による無料自転車点検、高齢者には、高齢者自転車講習会を実施し自転車運転免許証を交付しております。さらに「交通安全は家庭から」を合言葉に、一般家庭には春、秋、冬と交通安全新聞を配布し交通安全思想の啓発を行っています。



安全な乗り方を再確認

緊急経済対策

問 生活保護相談、緊急雇用支援などの取り組み状況は。

答 産業振興課長 世界的な金融危機や厳しい経済状況、雇用情勢に対し適切な対応と町民生活や企業活動の安定と活性化を図るため、昨年12月26日に町長を本部長とする「上三川町緊急経済対策本部」を設置しました。現在までの相談件数は、生活保護に関する相談が12件、雇用相談が4件、居住確保相談が2件。中小企業支援として、町中小企業制度資金借入れの信用保証料の全額補助や経営改善資金、運転資金がございしますが、借入れ限度額の増額、返済期間の延長、利率の低減などを実施しております。



臨時に設けられた受付窓口

問 今後町としての支援拡大は。

答 産業振興課長 景気低迷の長期化が言われていることから、町制度融資資金事業の延長やプレミアム商品券事業の早期実施、国の第2次補正予算に組み込まれている緊急雇用創出事業、ふるさと再生特別事業などの取り組みを検討していきたい。

生涯学習センター建設

問 今の経済状況では建設は厳しいと思うが事業凍結の考えは。

答 町長 基本構想、基本計

画の策定から年月が経過してきますので、改めて町民の皆さんや議会議員の皆様のご意見をうかがい、社会経済及び財政状況の見直しを踏まえ、民間活力の導入や建設財源の確保に関して調査研究中であり、凍結する考えは現在持っておりません。

問 建設する場合、民間活力の考えは。

答 町長 建設する場合には、民間活力の※PFIというものが考えられますが、安全性から問題があると考えます。

介護保険

問 制度見直しに伴い要介護認定の新方式の内容はどのようなになるのか。

答 保険課長 平成20年度に要介護認定モデル事業を実施し、認定調査項目を82項目から74項目としたこと。要介護認定等基準時間の推定方法を見直し、現行の「要支援2」及び「要介護1」の判定を一次判定で実施することとした

こと。二次判定で一次判定を変更する場合、基準時間をプラスする方法に改められたこととです。

問 介護報酬の3%引き上げは、介護労働者の処遇改善に結びつくのか。

答 保険課長 報酬引き上げにより介護従事者の賃金が一律に上がるものではありません。雇用管理改善に取り組む事業者への支援、効率的な経営のための経営モデルの提示や介護報酬改定の影響の事後検証など総合的な支援策を推進していきます。

問 町単独の保険料、利用料の減免の考えは。

答 保険課長 法に基づかない町単独の減免は困難です。

国保特定健康診査実施計画

問 計画の内容、数値目標、基本健康診査の受診率アップの方法は。



3月に発行しました

答 保険課長 内臓脂肪症候群に着目した特定健康診査により生活習慣病になる恐れのある人を早期に見出し、特定保健指導を実施することにより発症を防ぎ、中長期的には医療の増大を抑える役割があります。数値目標は、平成24年度までは特定健康診査受診率65%、特定保健指導実施率45・8%、内臓脂肪症候群該当者及び予備軍の減少率10%を設定。受診率アップの方法として個別通知、ホームページや健康カレンダーへの掲載を行っていきます。  
※PFI・・・民間資金を利用して民間が公の施設を整備、所有し、サービスを提供する方法。

杉山 壽昭 議員



巡回バス

問 1年前に運行開始した巡回バスは、どのくらいの利用者があったか。また、その利用目的はどのようなものであったか。他町の運行状況も何度か視察してきたが、どこも利用状況は低調ということでした。そのような中、バスの運行をこのままの状態で行けるのか。運行の見直しの計画があるのか伺います。

答 企画課長 高齢者等の交通弱者を中心とした通院介護の公共施設であるいきいきプラザの利用者の足としての運行です。1年間の利用者総数は5,748人、一日当たり18・7人。一便あたり1.6人がございます。今後の見直しは、「上三川町巡回バスアンケート

ト」の結果を踏まえ、経費を増額することなく利便性の向上を図ることを基本とし、ルートの一部変更、第2便のダイヤを1時間遅らせ、午後の通院等にちよūd良い時間にする。国道以外での乗降は安全に気をつけて自由に乗降していただきます。

問 利用者がいないことが無駄であつて先ほどの数値では、収入がないに等しい。75歳以上の高齢者、障がい者、小学生等の交通弱者の利用は無料にしてはどうか。

答 町長 去年全国の50箇所  
のバス路線が中止になりました。交通手段のないお年寄りの方々が買い物や通院するためには、バスを出さなければと始めた仕事です。お年寄りの方々のためを思えば無料化できれば一番いいことです。そうすることが若い人たちの義務なのだろうと思います。無料化にするとは言えませんが、これからできるだけのことはしていきたいと思ひます。

三村の盛土

問 昨年6月の一般質問後から8月の間だけでも土砂が道路に崩落したとか、通学路が危険だとかの相談が4件ほどありました。役場で許可したとのことですが、盛土の規程は1.5メートル以内とのことです。それだけでも違反は明確だったはず。なぜ中止命令を出せなかったのか。また、あの土はどのような形で撤去させるのか。それらも合わせどのような指導マニュアルで実施してゆくのか。

答 住民生活課長 県と連携し廃棄物を入れない、過剰堆積をしない等指導してまいりましたが、昨年の8月廃棄物処理法違反その後土砂条例違反で逮捕されましたので関係機関と連携し対応してまいりました。先日西側の町道沿いを約6メートルほど搬出し、とりあえず道路の安全を確保できました。残りの部分も措置命令がでておりますので、指導を続けていきます。

問 南側に住宅等、東側は地



三村の盛土

域の生活道路です。今回どの辺まで撤去させるつもりか。

答 住民生活課長 まだ残りの部分も相当ありますが、この部分についても完全履行に向けて指導していきます。

問 盛土は1.5メートル以内と

いうことですのでそれを越えた部分は全面撤去してもらえらるものと理解してよろしいのか。

答 住民生活課長 おっしゃるとおりです。

### 宇都宮大学との相互友好協力協定締結

**問** 大学の地域貢献の一つとして地元自治体との相互友好協力協定制度があるが、町として宇都宮大学との協定を結ぶ考えはあるのか。

**答 副町長** 大学との連携は、これまでも専門知識を有する学識経験者として地元大学の教授や準教授の方を委嘱し、各種計画書の作成や意識調査の分析、各種講座の開催等に大学の知的、人的資源を活用、個々の事務事業にて連携協力を図ってきたところで

す。  
ご質問の宇都宮大学との相互友好協力協定締結は、相互の発展及び地域福祉の向上を図るため、相互に支援・協力



石崎 幸寛 議員

する事業に積極的に取り組むことを確認する意味で、他市町の状況や相互友好協力の協定について調査研究し、検討してまいります。

### 集団検診の検診率

**問** 今年度より集団検診を有料にしたが、検診率への影響はどうか

**答 保険課長** 本年度の住民健診は、受診者から健診費用の一部を負担していたが、有料化の導入に合わせ、集団健診は従来、自治会単位で実施していた肺がん・結核検診を同時に実施しました。今までは方法が違いますが、単純には比較できませんが、がん検診では、ほぼ昨年同様の受診率を確保しています。

**問** 健診に対する、いきいきプラザの効果は

**答 保険課長** 全国的には、有料化にして受診率が25%も減ったという市町もあると聞いていますので、ほぼ昨年度並みの受診者数だったということは、いきいきプラザを



いきいきプラザ健診ホール

利用することで総合健診化することができたこと、十分な駐車場確保ができたこと、広い健診ホールで健診の流れをスムーズに行えたことなど、総合的に勘案しますと受診者確保におおいに貢献した結果だと思えます。

### 町民運動会

**問** 来年度の運動会はどのようにするつもりか。



お会いしましょう 10月第2日曜日です  
「町民スポーツ・レクリエーション祭」

**問** 前回は質問したが、その

### 免許返納制度

**答 町長** 今後の開催をどうするか全自治会へのアンケート調査を実施しました。その結果を参考にしながら「町民スポーツ・レクリエーション祭」として、子どもたち、親子、お年寄りが楽しめるレクリエーション的なものを取り入れ、参加団体も、自治会に限らず、さまざまな団体、グループが自由参加できる形態で実施したいと考えています。時期は10月の第二日曜日、場所は蓼沼緑地公園を予定しています。

後の進展状況をお尋ねしたい。

**答 副町長** 高齢のため運転はしたくないが生活に欠かせない、というドライバーが自立的に運転免許証を返納できるような対策として、交通行政だけでなく高齢、福祉行政も含めて幅広い総合的なものとして考えています。時期につきましては、早くても9月補正、10月実施のスケジュールで調整をし、高齢ドライバーの心情に配慮しながら支援対策を考えていきます。

稲見 敏夫 議員



今後の町政運営

問 厳しい財政状況下、事業の見直し、検討が図られるべきと思うが町長の考えは。

答 町長 21年度予算は、歳入不足を財政調整基金、町債管理基金からの繰り入れで補てんしましたが、今後は、国県補助事業を積極的に導入し、一般財源の減収分を補いたい。歳出は、経常経費の削減に努めることはもとより、総合計画の実施計画に計上された事業でも行政評価、優先順位等により事業規模の縮小、計画年次の延長、又は廃止も検討していきます。

いきいきプラザの有効活用

問 利用に関して町民アンケートの実施の考えは。

答 町長 いきいきプラザの管理運営は、指定管理者が行っており、各施設の受付、保健センター入り口、2階マシンスタジオ前にアンケート用紙を置き、協力をいただいている。町としてもアンケートだけでなく多くの意見に耳を傾け、指定管理者と協議しながら改善できるところは改善していきたい。

問 いきいきプラザの空きスペースを利用して、町のPRに努めてはどうか。

答 町長 スペース的にはなかなか難しい現状ではあるが指定管理者と協議しながら、できるだけPRコーナーを設けていきたい。

問 ウッドデッキにおいてフリーマーケット等の実施を検討してはどうか。

答 町長 今後町民の皆さんに広く利用していただくために、町も一体となって開催していくことは可能です。



活用予定の上三川いきいきプラザのウッドデッキ

旧老人福祉センターの再利用

問 再利用は跡地利用計画に基づいて検討していると思いますが、進捗状況とタイムスケジュールをうかがいたい。

答 町長 老人福祉センターの跡地利用計画を平成20年3月末までにまとめたところであり、複合型の障害福祉サービスを行う中心施設として活用する考えです。平成21年9

月を目途に具体案を作成し、平成22年度に予算化し、平成23年度事業開始に向けて進めていきたい。

問 老人福祉センターの一部を高齢者の憩いの場として利用してはどうか。

答 町長 各小学校区社会福祉協議会が事業主体となりコミユニティセンターや

地域福祉センター、児童館を利用していくいきいきサロンを実施しており、老人福祉センターを高齢者のために利用する考えはありません。

問 老人福祉センターの改修費用はどのくらいかかる予定か。

答 健康福祉課長 老人福祉センターの改修には約4億円かかるという試算が出ましたが、再度見直しをかけている状況です。



障がい者の施設に予定されている旧老人福祉センター

### 町民の健康

**問** 自治会単位で70歳以上を対象に介護予防体操事業を実施支援する考えは。

**答** 町長 介護予防教室等の要望があつた場合、出前講座という形で対応します。

### 行財政改革副町長選任

**問** 県内で副町長を置かない自治体が1市3町ある。現在の財政・ワークシェアリング等の観点から当分副町長を選任しない考えはありませんでしたか。

**答** 町長 副町長を置き円滑な行政運営をします。

**問** 小・中学校で朝10分間、携帯ゲーム機による漢字や英語等の学習をする考えは。

**答** 教育長 朝の学習の時間、「朝10タイム」の効果的な活用方法について研究を深めます。

### 親子教育

**問** つくつて学ぶ「弁当の日」を導入する考えは。

**答** 教育長 家庭教育の充実が叫ばれています。学校と連携して具体的な推進方を研究します。

### 教育施設整備

**問** 小・中学校普通教室等への空調機設置の考えは。

**答** 教育長 普通教室に扇風機を設置します。

### 巡回バス

**問** 1年間の利用人数、車いす利用者と当初の見込み人数は。

**答** 町長 年間2万人を見込んでいましたが、5,748人でした。車いす利用者はいませんでした。

**問** 公共交通マナーを学ぶため、幼・保・小学生と保護者の乗車運賃を助成する考えは。

**答** 町長 理解や啓発を図るため小・中学生が授業の一環としてバスを利用する場合は、無料とすることで進めています。



町内を走行する巡回バス

**答** 町長 下野市と壬生町から検討依頼があり、食のテーマを選び広域連携の調整を行っています。

### 公共工事入札改革

**問** 価格のたたき合い防止等のため、事後公表をする考えは。

**答** 町長 適正な競争がされていると考えている。

### 緊急経済活性化

**問** 緊急経済活性化のため公共工事等前倒し予定総額と具体的な施策は。

**答** 町長 21年度建設工事費18億円のうち80%の14億円を早期前倒し発注する。資金繰りを円滑にする対策として、地域建設業経営強化融資制度及び中間前金払い制度の導入を4月から実施する。さらに、町内業者で施工できるものは優先的に町内業者へ発注するなど受注機会の拡大を図ります。

### 農・商・工活性化

**答** 町長 町民から提案を募ります。また、表彰については、併せて検討します。

**問** 食べ物のおいしさをアピールしてイメージアップを図る、県の食の街道づくりに対する本町の「トマト、フルーツ街道」等の取り組みは。

貝賀 芳夫 議員



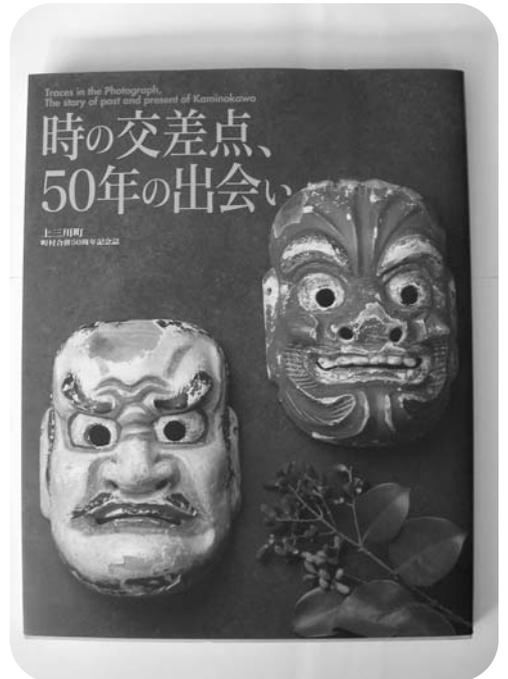
本町は、昭和の合併以来50有余年の歳月が流れております。その間、歴代の首長、議会議員をはじめとして多くの先人たちのご尽力によってすばらしい発展を見ることができました。こうした中で、昭和43年、世界の日産と出会い、それまでの米、麦、干瓢を中心とした純農村から工業の町、車の町として大きく変貌してまいりました。そして農・工・商の調和の取れた田園都市を目指し、大きく転換を図りながら発展の一途をたどることができたのであります。一方、農業方面におきましても立地を生かした首都圏農業を強力に推進することができ、おかげさまで庁舎をはじめあらゆる施設等のレベルアップと整備を図ることができました。そこで町長にお尋

ねいたします。

町長の政治姿勢

問 (1) 未曾有の世界的な金融危機がもたらす本町への影響と今後の見通し (2) 総合計画に盛り込まれた重点事業についてどのような考えのもとで推進するのか。 (3) 本町にある大手自動車メーカーが来年3月末までに世界で2万人、国内正社員4千人の削減を発表したが、これらについてどう認識をするのか。

答 町長 1点目、一般の金融危機による景気の低迷はとりわけ町税収入に多大な影響が出ることは明白であろうと思われまます。平成21年度予算



町村合併50周年記念誌

で歳入は、財政調整基金と町債管理基金からの繰入で補います。歳出については、国・県補助金事業等の積極的な導入と経常経費の削減を図り、歳出の抑制を図りながら、限られた予算の中で、効果的な事務執行に努める所存です。2点目、総合計画の実施計画は、国県補助事業を積極的に導入し、また、町単独の事業につきましては、優先順位を明確にし、単年度の経費支出の平準化を図っていく考えです。次に3点目、地域経済にも多大な影響をもたらすものと大変懸念しています。各国政府の特に景気対策というもので、一日も早い世界経済の回復を期待しています。

富士山地区の整備

問 (1) 富士山地区の整備の進捗状況と整備完了までの年限は。(2) 町長のもとに固定資産税の軽減に関する要望書が提出されたがどのような感想をもたれたか。

答 町長 今年度末の道路改良率は約36%を見込んでいます。当初計画から遅れをきたす。次は、固定資産税の課税は、地方税法に基づくものであり、厳格に対応しなければならぬことからの難しさがあると考えます。



平成19年の都市計画道路



現在の富士山地区を通る都市計画道路